

# へきなん 議会だより

令和7年12月市議会定例会

- 審議された議案等——2～3
- 市政を問う・一般質問——4～11
- 行政視察研修報告——12～15
- 議会の窓——16

碧南市議会  
HPへ



4・5歳児「絵本だいすき」



球根を植えよう



3歳児「地域の方と一緒に遊んだよ」



昔遊びいろいろ



さかあがりができるよ



2歳児「わーい電車だ！ばいばーい！」



くるまごっこ

テーマ：「碧南の未来を担う子どもたち」  
～みんな大好き天道保育園！～

# 令和7年度碧南市一般会計補正予算など 議案等20件と、請願1件、陳情1件を審議

令和7年12月市議会定例会は、12月3日から12月19日まで17日間の会期で開会しました。会期中に諮問議案1件、条例議案11件、補正予算議案6件、その他議案1件、報告案件1件の合計20件を審議しました。また、請願1件、陳情1件を審査しました。議案等は、次のとおりです。



## 諮問

● **人権擁護委員候補者の推薦について**

現委員の林口宏氏が令和8年3月31日をもって任期満了となり、後任として石川いづみ氏を推薦することに同意した。任期は3年。

## 条例

● **市長等の給与の特例に関する条例**

市長及び副市長の給料を減額することにより、財政非常事態宣言下における行財政改革を推進する姿勢を示すため、条例の全部を改正する。

● **碧南市職員の給与に関する条例及び碧南市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例**

人事院勧告に鑑み、市職員の給与を改めるため、条例の一部を改正する。

● **碧南市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例**

人事院勧告に鑑み、議会

の議員の期末手当の支給月数を改めるため、条例の一部を改正する。

● **碧南市特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例**

人事院勧告に鑑み、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給月数を改めるため、条例の一部を改正する。

● **碧南市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例**

(1) 引用条項の改正  
(2) 個人番号を利用することができる事務の追加  
(3) 特定個人情報報を利用することができる事務の追加

● **使用料及び手数料の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例**

第6次碧南市総合計画に基づく使用料及び手数料の見直しにより、適正な受益者負担の見直しを図るとともに、将来にわたる安定したサービスを提供するため、関係条例を整備する条

例を制定する。

● **碧南市消防団条例の一部を改正する条例**

(1) 消防団員の定員の改正  
(2) 予備隊任期の改正

● **碧南市役所出張所設置条例を廃止する条例**

コンビニエンスストアにおける住民票の写し等の証明書の交付サービスが普及し、かつ、電子申請による証明書の交付サービスの利用促進に取り組むことにより、出張所での証明書の交付の必要性が低下していることに伴い、職員の働き方改革の推進及び事務の効率化を図る観点から市内4箇所の出張所の業務を終了するため、条例を廃止する。

● **碧南市民図書館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例**

● **碧南市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例**

● **碧南市児童福祉法第34条の16第1項の規定に基づき、乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定めるため、新たに条例を制定**

● **碧南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例**

(1) 碧南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正  
(2) 碧南市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正  
(3) 碧南市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

する。

● **碧南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例**

(1) 碧南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正  
(2) 碧南市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正  
(3) 碧南市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

● **令和7年度碧南市一般会計補正予算(第4号)**

● **令和7年度碧南市一般会計補正予算(第5号)**

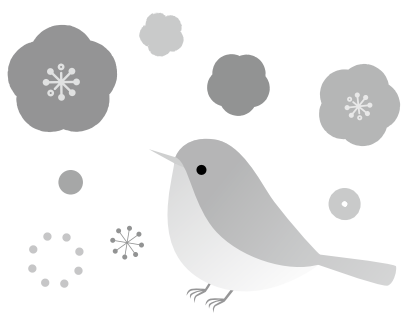
● **令和7年度碧南市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)**

● **令和7年度碧南市介護保険特別会計補正予算(第3号)**

● **令和7年度碧南市後期高齢者医療保険特別会**

● **令和7年度碧南市後期高齢者医療保険特別会**

## 補正予算



● あおいパーク観賞温室を  
残してください(不採択)

● 陳情

● 介護・福祉・医療など社会  
保障の施策拡充について  
の請願

● 請願

● 損害賠償に係る専決処分  
について

● 報告

● 碧南市農業活性化セン  
ターあおいパークの指  
定管理者の指定について

● その他

● 計補正予算(第1号)  
令和7年度碧南市水道事  
業会計補正予算(第1号)

## 12月市議会定例会に上程された議案等の審議結果

議案等の内容	採決結果	心政会						みらい市民クラブ				共産党	公明党	翔政会	会派に属さない議員								
		小林	藤浦	磯員忠	生田悠	中西	高木	生田綱	林田	鈴木	神谷	石川	藤田	杉浦	山口	磯員明	大竹	加藤	衿宣田	森下	長崎	岩月	生田充
諮問 人権擁護委員候補者の推薦について	異議ない旨 答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	市長等の給与の特例に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○	○	○	○	×	○
	碧南市職員の給与に関する条例及び碧南市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	○
	碧南市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×
	碧南市特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×
	碧南市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○
	使用料及び手数料の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×
	碧南市消防団条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
	碧南市役所出張所設置条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○
	碧南市民図書館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×
	碧南市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○
碧南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	
補正予算	令和7年度碧南市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度碧南市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度碧南市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度碧南市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度碧南市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度碧南市水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	碧南市農業活性化センターあおいパークの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○
請願	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	-	×	×	×	×	×	×	×	×

○…賛成、×…反対、—…欠席、※…議長のため、採決に加わらず

# 市政を問う

## 12月市議会定例会一般質問

12月定例会では、12月3日、4日、5日の3日間、14人の議員が一般質問を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。

詳細は、碧南市議会ホームページ内の「インターネット中継」「市議会会議録」又は、市民図書館に配布する「12月市議会定例会会議録」（2月下旬発行予定）をご覧ください。

また、右記の2次元コードから議会中継のページにアクセスできます。



▲碧南市議会中継▲

### 質問者と質問事項

■森下 敏弥(翔政会)  
① 財政非常事態宣言と対応策について

■岩月 ひろし  
① 財政非常事態宣言について

■柘宜田 拓治(翔政会)  
① 小池市長の市政運営について  
② 彫刻による街の活性化について

■藤浦 伸介(心政会)  
① 夏期における集客対策について

■中西 里江(心政会)  
① 医療的ケア児(者)に対する支援について

■加藤 厚雄(公明党)  
① 安心して住める、活気ある町について

■山口 春美(日本共産党碧南市議員団)  
① 財政非常事態宣言について  
② 財政非常事態宣言(市民病院)について  
③ ごみ焼却場について

■生田 充夫  
① 碧南市公共施設等総合管理計画等について

■小林 晃三(心政会)  
① 財政非常事態宣言について

■大竹 敦子(公明党)  
① 児童虐待防止対策の推進について  
② 福祉総合相談窓口の設置について

■石川 輝彦(みらい市民クラブ)  
① 行財政対策の進捗状況について

■磯貝 忠通(心政会)  
① 空き家対策について

■長崎 章浩  
① 碧南市の主権者教育について

■生田 悠(心政会)  
① 災害等による応急施設の活用について



翔政会  
森下 敏弥

### 財政非常事態宣言と対応策について

**問** 財政非常事態宣言の法的意味とねらいは。

**答** 法律によるものでなく自主的な宣言。市民の皆様への協力をお願いするために発出。

**問** 不交付団体の碧南市が財源不足とは予算構造に歪がないか。

**答** 高い水準の行政サービスを市民に還元してきた結果。

**問** 市民には具体的な対応策が示されていないが、行政改革プランをいつ示す予定か。

**答** 令和8年1月までに緊急行財政対策として策定する。

**問** 市の性急な進め方に困惑している。市民の理解促進が重要で説明会の開催を要望するが。

**答** 広報等を通じてお知らせすると共に説明会も実施していく。

**問** 市民病院の将来をどのように想定しているか。

**答** 救急告示病院・在宅療養後方支援病院として市民に必要とされる市民病院を目指す。

**問** 夜間救急体制の制限の検討とは具体的にどのようなものか。

**答** 救急体制維持は考えているが、患者サービスの質を落とさない範囲での制限を検討。

**問** 急激な出生数減少について学校施設の将来構想は。

**答** 来年9月策定の総合計画の中で学校施設の在り方も検討。

**問** 市遊休地の再工事業は長期になり土地売却が適切では。

**答** 緑道の計画があるため売却でなく貸与で民間提案を募集。



▲早期に経営改善が望まれる碧南市民病院



岩月 ひろし

### 財政非常事態宣言について

**問** 財政非常事態宣言に発出根拠は。

**答** 独自に宣言を行ったものである。国の法令等における規定、市の条例や規則における規定はない。

**問** 市民負担増となる項目は。

**答** 現在、緊急行財政対策本部で見直しが決めた事業がある。ごみ袋の有料化。児童クラブ利用料の改定。小中学校・幼稚園及び保育所等における給食費の改定。無我苑の呈茶料金の見直し。生活習慣病予防健診事業、がん検診の自己負担額の改定。使用料手数料の改定。社会教育関係団体減免制度の廃止。都市計画税率の見直しが挙げられる。今後、決定する事項については、令和8年1月に市議会協議会において報告する予定である。

**問** ごみ袋の有料化は評判が悪く、反対の声も多いが。

**答** 近年の物価高騰から、ごみ処理経費も増加している。1枚目から有料化することで、市民のごみ減量化意識が高まり、より一層の減量が進み、経費の節減にもつながると考えている。

**問** 無料お風呂券の廃止は、健康長寿の観点から反対だがどうなるか。また高齢者元氣ツス館浴室利用者カードはどうなるか。

**答** 高齢者及び障害者の入浴サービス事業については、お風呂券を廃止し、低料金で利用できるように改めたい。利用者カードは今まで通りと考えている。



▲財政非常事態宣言発出中の碧南市



翔政会  
柁宜田 拓治

### 小池市長の市政運営について

**問** おしゃべり会や地区ミーティングでの話し合いの感想は。

**答** 碧南市の将来について真剣に考えていただける多くの市民のご意見を伺うことができた。

**問** 市職員が行う行政課題研修での提案や市議会議員からの先進地事例や市民の声を代弁しての提案や要望についての感想は。

**答** 職員の多くの提案は、経費節減や財源捻出、事務事業の改善に効果があると考えている。また、議員からの提案については詳細を検討し、内容や効果を見極めて、市政に反映している。

**問** 市長は予算編成権という絶大な権力を持っているので、要望を聞かないというスタンスで話し合いではなく、皆さんからのご要望を聞き、できることは実践し、できないことは理由を付けて後日連絡しては。

**答** 話し合いの意見は貴重なご

意見として真摯に受け止め、市としてできることを精査したい。

### 彫刻による街の活性化について

**問** 彫刻作品の現状については。

**答** 彫刻のあるまちづくり事業で、1983年から13点、記念事業等で11点を設置し、現在は1点撤去され23点が公園等に在存し、定期清掃や除草を実施。

**問** 大変な資産である彫刻作品による街の活性化を行っては。

**答** 市内小中学生を対象に「野外彫刻絵画コンテスト」を実施、SNSや市ホームページ等で積極的に情報発信し周知したい。



▲碧南市彫刻のあるまちづくり



心政会  
藤浦 伸介

### 夏期における集客対策について

**問** あおいパーク、明石公園、水族館、美術館の連休中の入場者数は。

**答** 過去3年の4施設の1日当たり平均の合計はGW中で1万6千人余。夏休み期間中は5千人余で屋外施設は天候に影響され、猛暑日は入場者数が少ない。

**問** 夏期における集客対策は。

**答** あおいパークでは屋外にテントを設置し、水や氷などを使用したイベントを展開、浴室ラウンジをクーリングシェルターとして開放、中庭に簡易ミストを、体験農園にグリーンカーテンを設置。明石公園ではミストシャワーやちびっ子広場に週末限定で無料で利用可能な滑り台付きの仮設プールの設置、夏休み最後の土曜日に夜間営業を実施のほか、今年度は小学生以下が平日の午前中乗り放題となる

「朝活あかし」を実施。水族館では大きな氷による「ひんやり体験」やチンアナゴを模ったスプリングラーによる水まきイベントを実施。美術館では年齢やレベルを分けた室内ワークショップを開催している。

**問** 今後の展開は。

**答** これまであおいパーク、明石公園、水族館と相互割引による利用促進に取り組んできたことに加え、今年度は美術館との相互利用を目的としたスタンプラリーを実施した。今後も臨海部の人の流れを意識した集客、誘客の取り組みを検討していく。



▲明石公園の滑り台付き仮設プール



心政会  
中西 里江

### 医療的ケア児(者)に対する支援について

**問** 本市における医療的ケア児の人数と近年の傾向については。

**答** 令和7年度11月時点で26名把握している。直近2年間で7名増え、近年は増加傾向にある。

**問** 本市で医療的ケア児が利用できる通所支援事業所はあるか。

**答** インスリン投与などに限って受け入れが可能な施設はあるが、無条件に医療的ケア児を受け入れできる施設はない。

**問** 受け入れ施設がない実態に対し、市としては、どのように対応すべきと考えているか。

**答** 早急に解決すべき課題の一つである。令和10年度に(仮)伊勢町認定こども園が開園予定であり、同時に空き施設となる大浜幼稚園を児童発達支援の総合拠点とし、医療的ケア児の受け入れも視野に入れた児童発達支援事業所の整備を行う予定。



▲児童発達支援の総合拠点予定地の大浜幼稚園

**問** 公立小中学校に医療的ケアが必要な児童・生徒に対して看護師を配置する考えはあるか。

**答** 令和8年度から保護者の付き添いがなくても適切なケアが受けられるよう準備を進めている。刈谷市でも実績のある訪問看護事業の実施を検討している。

**問** 医療的ケア者の居場所づくりについては。

**答** 近隣市も受け皿や居場所不足が課題。研修制度の広報を行い、事業開始を検討している事業所に対して、案内を行うなど受け入れ体制の確保に努める。



公明党  
加藤 厚雄

### 安心して住める、活気ある町について

**問** 狭あい道路整備促進の状況については。

**答** 「碧南市道路寄附採納要綱」に基づき、過去10年間の総件数として752件、総延長は10.44kmで、年平均約1kmの進捗となっている。

**問** 建築確認申請件数と狭あい道路に接する申請件数、及び寄附をされた件数は。

**答** 県から資料の提供があった令和3年度では、建築確認申請557件で、そのうち狭あい道路に接する申請は124件で、狭あい道路に係る寄附件数は38件である。

**問** 工作物等の撤去費用の補助の拡大について



▲狭あい道路(幅員4m未満)

**答** は。撤去費自体が高額ではないため、現状の補助金額で問題ないと考える。

**問** 広報のデジタル化は。

**答** 現状としては、紙媒体を発行していく。紙媒体とデジタルのバランス等については、引き続き検討していく。

**問** ふるさと住民登録が始まり、地方創生の新たななかに「関係人口」をどう増やすか。

**答** 国が制度設計を行っているところであり、検討はこれからである。碧南市の実情や特色を考慮しながら、ふるさと住民に登録したくなる内容や、魅力ある特典を考えていく。

**問** 重点支援地方交付金は。活用方針を検討する。



日本共産党  
碧南市議員団  
山口 春美

### 財政非常事態宣言について

**問** 物価高騰の中で22施設使用料引き上げ、風呂券やごみ有料化など市民負担増は許せない。法人税率最低の6%を8.4%に、県下4位の豊かな財政力を市民に回すには。

**答** 全国8割が実施している8.4%で今年度7億7千万円の増収になるが行わない。

**問** 図書館中部分館、出張所の廃止、ごみ袋有料化等は関係者や市民合意を得たか。

**答** 議会後に説明を行う。

**問** 社会教育団体の半額減免廃止の影響額は。

**答** 約400団体ある。影響額は精査中。

**問** 自治体病院の9割が赤字。主な要因は長年にわたる診療報酬の抑制。国は前倒しでの支援を示している。不採算、救急医療を担う市民病院の責務を果たすべき。市民病院と保健センター

の将来構想を示すべきでは。  
**答** 現在、市民病院の今後の在り方を市民病院緊急経営対策会議にて検討中。保健センターの将来構想は未定。

### ごみ焼却場について

**問** 10月23日に6人の学者専門家による検討委員会が開かれた。2号地の用地が取得されていないこと、安城市との広域化や民営化について意見が出された。11月17日に日本共産党として今の場所でのシンブルコンパクトでの申し入れは。

**答** 方向性が決まったら示す。



▲碧南市民図書館中部分館



生田 充夫

### 碧南市公共施設等総合管理計画等について

**問** 現計画の問題点は。

**答** 老朽化した施設の設備更新には、多額の費用を要することに加え、改修により延命化を図った場合、複合化や統合によって総延床面積の10%を削減するという目標の達成が遅れるおそれがある点を問題点として認識している。

**問** 今後の方針は。

**答** 空調機器等が故障した場合は、部分的に施設の利用を休止しつつ施設を使い切り、廃止も視野に入れて検討していく必要がある。

**問** 大規模修繕の一部凍結については。

**答** 南部市民プラザ改修事業については非常用発電機のみ改修を行い、あおいパーク大規模改修事業及び中学校施設長寿命化事業については財政非常事態宣

言解除後まで着工を延期する。

**問** 衣浦港湾会館については。

**答** 現在の厳しい財政状況では、運営費の補助を行い続けることが困難なため、アジア競技大会を踏まえ、令和8年10月16日までとして予算計上する。衣浦港湾会館を閉館等するかは、令和8年2月開催予定の一般財団法人衣浦港福祉協会理事会で、協議されるものと考えている。

**問** 改定スケジュールは。

**答** 来年の9月市議会定例会で本計画の改定を報告する予定である。



▲衣浦港湾会館



心政会  
小林 晃三

### 財政非常事態宣言について

**問** 発出に至った経緯は。

**答** 市の財政運営がしばらくの間、非常に厳しい状態が続くことが判明したため。

**問** 市民病院の経営改善は。

**答** 医師及び非常勤医師の精査、不採算診療科の在り方検討、夜間救急体制の制限の検討を行う。

**問** 財源確保は。

**答** 国県補助の活用、既存事業の見直しによる歳出削減、固定資産税における償却資産の適正課税、都市計画税の税率見直しを検討している。

**問** 標準的な市民負担見直しは。

**答** 可燃ごみの有料化、児童クラブの利用料、学校等給食費、無我苑呈茶料金見直し。がん検診等の自己負担額改定、使用料手数料の改定、社会教育団体減免制度廃止、都市計画税の税率見直しをする。

**問** 公共施設の在り方は。

**答** 同一目的施設の廃止休止、大規模修繕の一部凍結、市有財産の有効活用を行う。

**問** 市民への周知は。

**答** 広報やホームページ、公式LINE等あらゆる手段で行う。

**問** 市長の考え方・方針は。

**答** 経常経費の削減を進め、安定的な財政運営ができるように努める。行財政対策の実施に伴い皆様には一定の負担増、利便性の低下が考えられるが持続可能な市民サービスを継続する取り組みであることをご理解、ご協力いただきたい。



公明党  
大竹 敦子

### 児童虐待防止対策について

**問** 碧南市の児童虐待相談件数と虐待の区分別割合は。

**答** 令和4年度51件、5年度61件、6年度93件と年々増加傾向にある。令和6年度の虐待の区分別割合は、身体50件、性的11件、ネグレクト31件、心理的11件で、虐待の通告を受理した場合、48時間以内に子どもの安全確認をし、早急な対応が必要な場合、一時保護の措置も取っている。

**問** 本年4月より、子育て世帯訪問支援事業が始まっている。これまでの実績と取り組みは。

**答** 本事業は養育環境を整え、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐことを目的としているが、現在、1世帯が利用している。必要のある家庭でも、受け入れていただけない家庭が数件ある。

**問** 親自身を育児疲れや病氣、仕事などから休息させるため、

子どもを預けるショートステイ事業を活用してはどうか。  
**答** 虐待防止対策として有益だと考える。利用を促していく。

### 福祉総合相談窓口設置について

**問** 近年、生活困難、障害、介護など複合的な問題を抱える相談が増えている。来談者が各課を回らず相談を受けられる福祉総合相談窓口を設置しては。

**答** 令和8年度より、既存の各課の窓口で、専門外の相談にも断らず全て受け止め、寄り添う「重層的支援体制」の構築を行い、来談者の不安解消に努める。



▲多くの来談者が訪れる市役所各課の窓口



みらい市民クラブ  
石川 輝彦

### 行政対策の進捗状況について

**問** 9月24日に発出された財政非常事態宣言に対する市民の声を市長は捉えているか。

**答** ホームページや広報へきなん、スマイルトーク等を通じて周知し、メールや手紙、懇談会で意見等をいただいている。

**問** 緊急行財政対策本部で税金の使い方等を検討しているが、その検討において、現状把握や目標、要因解析はどのように考え、対策内容を決定しているか。

**答** 公共施設の経費や修繕費の増、市民病院の経営悪化が原因と捉えているが、年度目標は持たず、見直し案を決定している。

**問** 市民病院の経営改善において、医師数の精査、不採算診療科のあり方や夜間救急体制の制限を検討するという背景は。

**答** 現在の医師数は66名であり、同規模病院と比較し過剰である。

不採算部門は公立病院の責務であるが、これが経営を圧迫させる一因である。夜間救急においては、常勤医師の高齢化等により当直医師が減少しており、非常勤医師を雇用しているため、維持経費が増大している。

**問** 碧南市が未来永劫、活気あるまちでいるために、碧南市の魅力を膨らませ、発信していく必要があるが、市長の考えは。

**答** 豊かな自然環境とものづくりが盛んであると認識している。必要な投資を継続して実施し、雇用環境の拡大に努める。魅力ある公共施設を全国に発信する。



▲経営改善が急務な碧南市民病院



心政会  
磯貝 忠通

### 空き家対策について

**問** 最新の空き家件数と特定空き家・管理不全空き家の件数は。

**答** 令和7年10月時点で計268件、うち特定空き家は2件・管理不全空き家は4件である。

**問** 空き家除去に対して補助制度があるが、令和6年度の補助件数と除去面積の平均は。

**答** 計28件あり、そのうち木造家屋が26件で平均約130㎡である。

**問** 道幅4m未満の狭あい道路では、道路の中心部から2mまでを後退用地として買い取りと寄附が行われているが、過去3年間の実績は。

**答** 買い取りは約988m、寄附は約1509mである。

**問** 後退用地の所有権とそこで許される行為、そして固定資産税はどうなるのか。

**答** 寄附がなければ個人の所有

する私有地のままであるが、門扉や擁壁などの築造は制限がかかる。固定資産税は分筆が行われ、道路と一体であると判断できれば非課税となる。

**問** 空き家が減らない要因として、更地にした途端に住宅用地の特例措置が外れ、固定資産税が最大6倍に跳ね上がってしまうことが大きいですが、更地後の減免制度創設は考えられないか。

**答** 西三河9市で減免制度を設けている自治体はないが、先進市の事例を参考にしながら慎重に判断したい。

### 住宅用地の課税特例

	小規模住宅用地	一般住宅用地
面積	200㎡まで	200㎡を超える部分
固定資産税 (課税標準)	1/6	1/3
都市計画税 (課税標準)	1/3	2/3

※家が建っていれば軽減されます。

▲住宅用地の課税特例



長崎 章浩

碧南市の主権者教育について

問 本市の直近5年間の国政・県政・市政選挙の投票率、年代別投票率の把握状況と分析は。

答 投票率は選挙終了後に年代別の投票データを抽出し把握している。直近の各選挙の全体投票率は約4割から6割で推移し、若年層の投票率は全体より低く向上が課題である。

問 小中学校での主権者教育の内容、教材、教員研修、学校間の差については。

答 学習指導要領に基づき社会科を中心に行政の役割や政治の仕組み等を学び、児童会・生徒会活動で意思決定の体験も行う。教材は教科書等を使用し投票箱も市役所から借用可能。学校間も大きな差はない。

問 議会と教育委員会が連携した主権者教育については。

答 議会の協力は意義があるが政治的中立性の確保が必要であ

る。事前・事後指導や保護者周知を行い、社会科の年間計画と合う内容であれば教育委員会と相談の上で対応可能である。

問 外国人への参政権付与に懸念の声もある中、本市は外国人参政権についてどのような見解か。

答 参政権は憲法で国民固有の権利と規定され、公職選挙法及び判例も日本国民に限るとしている。本市としては独自見解を持たず、憲法・法令・判例に基づき適切に選挙事務を執行していく。



▲投票率向上対策(多治見市議会より)



心政会 生田 悠

災害等による応急施設の活用について

問 火災により住まいを失った際に提供できる施設・内容は。

答 防災の家と行政財産の目的外使用として、市営住宅が利用できる。防災の家はすぐに生活が出来るような備品等は取り揃えている。市営住宅は未修繕のままの貸与になる。

問 施設の使用料等の減免は。

答 防災の家の使用料は光熱水費を含め全て無料であり、市営住宅は使用料のみ減免している。

問 5年間の実績と減免費用は。

答 防災の家は4件で、66万8千円、市営住宅は3件で、使用料を仮に家賃に換算すると31万6200円である。

問 近隣5市の火災に遭われた方への市営住宅使用の支援策は。

答 近隣市の支援対策は、当市と同様に、火災等に使用しており、使用料は免除されている。

安城と高浜は、市営住宅の目的外使用で利用する部屋を専用で用意している。照明は設置されており、鍵の交換については、一時利用者が退去された後、市により交換している。

問 市営住宅の利用者の安全を担保する具体策は。

答 未修繕の空き部屋がある場合に、現状のまま貸しており、鍵交換や照明の設置などの対応をする予定はないが、住宅に付帯する施設が破損しており、使用ができない状況であれば、必要な修繕等を行う。



▲鴻島町にある防災の家

## 行政視察研修報告

碧南市議会では、市政の課題や先進事例の調査のため、全国各地の自治体等への行政視察を行っています。

本定例会で研修結果報告が行われました。成果は各委員の一般質問にも反映されています。

### 総務文教委員会

(加藤厚雄委員長 記)

11月10日～11月12日

【大阪府寝屋川市】

子どものいじめ対策の推進について

【長崎スタジアムシティ】・長崎県長崎市

スタジアムシティプロジェクト(官民連携協議会)について

【知覧特攻平和会館】・鹿児島県南九州市

知覧特攻平和会館・平和教育について

### 寝屋川市

いじめゼロに向けた新アプローチとして、令和元年10月



▲寝屋川市

に市長部局の危機管理部に監察課を設置し、市独自のいじめ対策を開始した。目的は従来の教育的な指導による「人間関係の再構築」ではなく、「いじめを人権問題として捉え「いじめの即時停止」することである。教育的と監察課による目的の違い2つのアプローチを提示することで、相談者が望む形の解決を選択できる。いじめ問題を教育・行政・司法の側面からとらえ、各々の役割を果たすために法的アプローチには賠償請求などの民事訴訟や刑事告訴の支援や弁護士費用を補助している。情報収集として、毎月1回、市立の全児童・生徒にいじめ通報促進チラシを配布している。

### 長崎スタジアムシティ

長崎スタジアムシティプロジェクトは民間企業が事業主体となりスタジアムとアリーナを含む複合開発を推進し、長崎県及び長崎市は、協議会や検討推進チームを組織してプロジェクトをサポートしている。スタジアムの観客席は約2万席でアリーナの観客席は約5000席であり、付帯施設として商業オフィス、ホテル、駐車場や飲食店、販売店等がある。維持管理・運営も民間企業が行い、民間活力が最大限生かされている。



▲長崎スタジアムシティ

災害時の避難所としての防災機能を持ち、雇用を促進し、流入人口を増やし、観光人口増と企業を誘致し、相乗効果により地域の経済を活性化している。

### 知覧特攻平和会館

知覧特攻平和会館は太平洋戦争末期、沖繩戦において人類史上類のない特攻作戦で亡くなられた陸軍特別攻撃隊員の遺品や関係資料等を収集保存展示し、その記録を後世に残し、またその史実をとおり「二度と悲惨な戦争を起こしてはならない」という平和のメッセージを発信し、平和の大切さ、命の尊さを語りつぎ、世界恒久の平和に寄与することを目的に建設された。館内の語り部が修学旅行や一般団体等に戦争の悲惨さ・平和のありがたさ・命の尊さ等について説明・案内し、毎年8月15日には、平和のスピリットコンテストを開催している。戦争体験者が少なくなる中、事実を伝えていくための日々の地道な調査が欠かせない。



▲知覧特攻平和会館

### 福祉健康委員会

(石川輝彦委員長 記)

10月29日～10月31日

【兵庫県姫路市】

要介護認定の迅速化への取り組みについて

【鹿児島県出水市】

出水総合医療センターの将来ビジョンについて

【佐賀県鳥栖市】

保育士や児童クラブ支援員の確保について

### 姫路市

高齢化社会となり、介護や認知症等により介護認定者が

増加傾向にあり、要介護認定の迅速化のためにデジタル技術の活用を進めている姫路市の事業について調査した。

姫路市が取り組まれた背景として、電話による問い合わせのみでの対応で、これからの高齢化社会に対応するには限界を感じ、システム化の導入に至っている。効果として、電話の対応時間が削減され、利用者側からは「事前に登録しておけば、手軽に検索できる」との声があり、業務の改善につながっているとのことである。



▲姫路市

**出西市**

病院の経営改善に向け、病床数の適正化、産婦人科や脳

神経外科などの診療を充実させ、急性期医療や緩和ケアなど、多様な機能を持つ病棟へ整備している出水総合医療センターの将来ビジョンについて調査した。出水総合医療センター将来ビジョンは、①救急医療、②急性期医療、③周産期医療、④小児医療・小児救急、⑤在宅医療と地域包括ケアシステム、⑥災害医療、⑦感染医療、⑧へき地医療、⑨患者家族のサポート、⑩患者・家族とのコミュニケーションの10事業をそれぞれに目標とやるべきことをしっかりと示しており、経営の健全化、経営基盤の強化につなげていくとのことである。



▲出西市

**鳥栖市**

働く環境の変化により、子どもたちの預かりの需要が増加しており、その対応のため保育士や児童クラブの支援員の確保が必要となっている。幅広い人材の確保や働きやすい環境に向けたICT導入により事務作業の改善を行っている鳥栖市の事業を調査した。鳥栖市の教育・保育施設は、公立4園、私立37園で事業運営が行われており、待機児童対策と平成14年に分譲を開始した大規模開発に対応するため、量を増やす政策が行われてきたが、令和2年度より0〜2歳児のニーズに対する供給不足が浮き彫りとなり、保育士確保問題が発生したとのことである。保育士確保に向けて取り組まれた事業として、「保育補助者雇上強化事業」や「保育体制強化事業」、また、「保育所優先入所制度」、「保育のお仕事案内会」も開催している。



▲鳥栖市

**経済建設委員会**

(鈴木みのり委員長 記)

10月21日〜10月23日

【埼玉県日高市】

ごみ資源化処理について

【グリーンフィル小坂(株)・

秋田県鹿角郡小坂町

ごみの取り組みについて

【福島県福島市】

天人コンパス宇宙水道局

(AIを用いた水道管路劣化

診断等)について

**日高市**

日高市では、家庭からの可燃ごみと、事業系一般ごみを、民間のセメント事業者で処理を行っている。これは次世代のごみ処理方法として期待さ

れている。具体的には「AKシステム」と言う生分解反応によるごみの資源化システムであり、収集されたごみそのものを全てセメントに資源化すると言うものである。1450度の炉により処理をされており細かな分別も必要なく、メンテナンス費用も自治体が負担することなく、多くの自治体から注目されている。



▲日高市



## グリーンフィル小坂(株)

最終処分場のグリーンフィル小坂(株)とその親会社であるDOW Aエコシステム(株)は令和元年から、衣浦衛生組合で発生した焼却灰を受け入れて頂いている事業者で、今回初めて碧南市議会を訪れ、今後の説明と現地確認をした。現在利用している武豊のアセックから、7、8年の網掛けと利用規制が通告され、今後の対応に苦慮する中、大切な最終処分場である。従来の処分場よりも広大な敷地で、放流水の基準も厳しく実施されていた。



▲グリーンフィル小坂(株)

## 福島市

「天人コンパス宇宙水道局」と言う聞きなれない言葉だが、これはAIを用いた水道管路劣化診断等の事であり、導入のきっかけは、福島地方水道用水供給企業団より購入した水が、無効水量として7372万円相当分損失したことによる。具体的には人工衛星を用いて漏水場所を絞り込み、最後は委託業者の人海戦術になるが効率よく発見でき効果を上げていて、データの蓄積により高精度になっていく。将来的には、下水管やガス管にも応用できると考えている。



▲福島市

## 議会運営委員会

(神谷悟委員長 記)

11月6日～11月7日

【東京都武蔵野市】

議会BCPについて

【茨城県つくば市】

議会BCPについて

### 武蔵野市

全国の各自治体でBCPの策定が進む中、武蔵野市議会では、大規模災害が発生した場合でも、議会活動を止めることなく業務を継続するため、災害時における議員の行動指針、体制等について令和6年5月に議会BCPの策定をした。議会の役割の明確化、果たすべき役割や行動指針を定め、指揮命令系統の確立がなされており、市職員の業務に対して、十分に専念できるように、配慮された内容となっていた。また、業務継続計画の手引き(ハンドブック)を策定し、優先的に実施すべき業務の執行体制や手順が記載されたハンドブックを平時でも携行し、災害時に備えることとなっていた。



▲武蔵野市

### つくば市

つくば市では、令和3年12月に、議会運営委員会で協議を開始し、令和4年6月に議会BCPを策定した。内容としては、災害時の議会・議員の行動指針、災害発生時の定例会における対応として6つのパターンを想定し、時系列に図式化し見える化を図っていた。特徴としては、災害発生初期と災害復興期とに分け、各議員の担当地区を設定し、どのような役割を担うかを決めていた。地区の選定にあたっては、議員の居住地区をベースに市内を3つの地域、7つの地区に分け役割分担がな

されていた。また、議会や議員からの情報提供や要望などは、議員が個別に市の災害本部に行うのではなく、議会側でまとめて集約し優先順位なども考慮し行うべきであるため、その役割を担う組織として、つくば市議会災害対策会議を設置するしくみであった。



▲つくば市

### 議会基本条例推進特別委員会

(小林晃三委員長 記)

10月15日～10月16日

【埼玉県所沢市】

政策討論会・SNS運用方針について

【東京都小金井市】

議員提案など議会活性化について

## 所沢市

所沢市議会では、「政策討論会実施要綱」が所沢市議会基本条例第17条の規定に基づき策定されている。この中で年一回以上の開催を明示して、担当する広聴広報委員会が開催日時や会場、討論テーマを協議して決定する。年一回の開催が形式的にならないように討論テーマや参加議員が偏らないような工夫がみられた。SNS運用方針は令和5年8月に改訂しX(旧ツイッター)、フェイスブック、ユーチューブなどで情報発信している。運営主体は所沢市議会で管理は事務局となっている。議員個人としてのSNS運用方針が課題となっている。



▲所沢市

## 小金井市

小金井市議会では議員主導の意識が高く、問題や課題に対して議会として市民への情報提供や情報収集、啓発PRなど様々な情報媒体を使用し、広く市民に開かれており、特に意向調査や市民へのアンケートを行うなど見習うべき工夫がある。意向調査や市民アンケートなどは数年おきの実施となっているが、議員提案など議員活動を活発に行うための原動力となっている。



▲小金井市

## 企業誘致について

### 【広島県】

企業誘致制度  
カーボンリサイクルを通じた産業振興について

### 津山市

津山市は、岡山県北部の内陸部にあるが、中国自動車道の2つのインターチェンジまでそれぞれ2 km圏内と、輸送面での利便性に優れている。1968年より積極的に企業誘致を始め、市内に9つの工業団地を有し、最新の津山産業・流通センターには分譲された44・9 haに60社の企業が操業している。立地企業の業種は、各種製造業のほか運輸業・卸売業・情報通信業と幅広いが、環境負荷の大きな化学工業などの製造業は立地できないとのことである。



▲津山市

## 広島県

広島県は、企業誘致の目指す姿として、①従来型の投資誘致(工場・設備投資系)、②新たな投資誘致(オフィス・ラボ系)、の2つの方向性を考えている。特に若者の県外流出が顕著であるとして、県内にオフィスを開設した企業の資金面でのサポートや、大学生のUIJターン対策として大学奨学金支援制度を導入している。また、県内にカーボンリサイクル実証研究拠点を整備し、自然界や産業活動の中で大気中のCO<sub>2</sub>を増加させることなく、持続的に循環する社会経済を目指すカーボン・サーキュラー・エコノミーに向けた取り組みを行っている。



▲広島県

## 議会運営委員会・特別委員会の役割

### 議会運営委員会

当委員会は、多数の議員で構成される議会を効率的かつ円滑に運営するために置かれる委員会、議会運営の責任者である議長の諮問的な性格を帯びた会議である。議会の運営に関する事項、議長の諮問に関する事項について調査・審査する。

### 議会基本条例推進特別委員会

当委員会は、議会基本条例に基づく制度の見直しと改革に関する事項を調査する。

### 臨海・北部産業地対策特別委員会

当委員会は、本市の臨海部企業に係る立地及び公害・環境並びに港湾事業に関する事項を調査する。また北部工業用地に進出する企業も同様に調査する。

### 臨海・北部産業地対策特別委員会

(議員忠通委員長 記)

10月7日～10月8日

【岡山県津山市】

## 愛知県石油コンビナート等防災訓練

▼とき

令和7年11月19日(水)

▼場所

(株)JERA碧南火力発電所及びその周辺海域

▼主な内容

愛知県及び碧南市の主催により、愛知県石油コンビナート等防災訓練が(株)JERA碧南火力発電所及びその周辺海域で行われました。議長始め議員も防災訓練に参加しました。



▲石油コンビナート等防災訓練の様子

## 議会の窓

### 市議会防災訓練

▼とき

令和7年12月17日(水)

▼場所

市役所第2委員会室

▼主な内容

有事の際、迅速に対応できるようにするため、避難所用テントとエアベッドを設置・撤去する訓練を行いました。組み立て作業の手軽さを確認するとともに居住空間の広さやプライバシーの配慮について確認しました。



◆市議会防災訓練の様子

請願・陳情の受付時間を  
午前9時～午後4時に  
変更します

令和8年5月7日から市役所及び保健センターの開庁時間が午前9時から午後4時までに変更されることに伴い、請願・陳情の受付時間も変更します。現在の午前8時半から午後5時までを令和8年5月7日からは午前9時から午後4時までとします。時間内にご提出をお願いします。



## 3月市議会定例会 2月19日(木)開会予定

第1日は、2月19日(木)午前10時に開会します。会期は3月26日(木)まで36日間を予定しています。

※会議日程は左記のとおり予定しておりますが、正式には、議会運営委員会での決定します。



3月定例会での総括質疑の様子は、「碧南市議会ホームページ内のインターネット中継」又は、「キャッチネットワーク(地上デジタル112ch)」で下記の日時に視聴できます。

3月12日放映(3月3日分)

3月17日放映(3月4日分)

3月23日放映(3月5日分)

いずれも午前10時から予定。

### 3月市議会定例会の予定

- 2月10日(火) 議会運営委員会  
招集告示日
- 13日(金) 予算概要説明会
- 19日(木) 本会議第1日(議案上程)
- 3月3日(火) 本会議第2日(総括質疑)
- 4日(水) 本会議第3日(総括質疑)
- 5日(木) 本会議第4日(総括質疑)  
予算審査特別委員会
- 10日(火) 総務文教委員会
- 11日(水) 福祉健康委員会
- 12日(木) 経済建設委員会
- 17日(火) 総務文教分科会
- 18日(水) 福祉健康分科会
- 23日(月) 経済建設分科会
- 24日(火) 予算審査特別委員会  
議会運営委員会
- 26日(木) 本会議第5日